# 河南町中長期財政シミュレーション

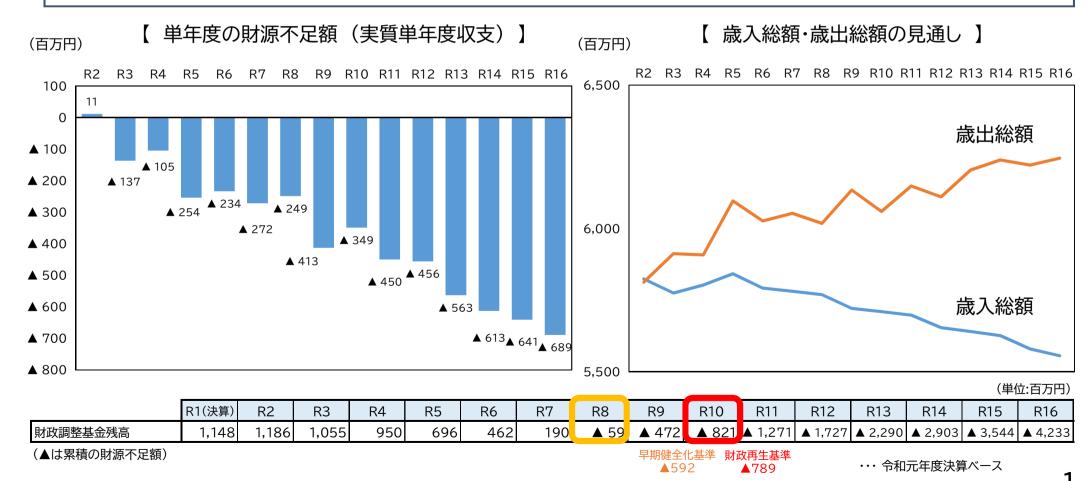
- Ø 大阪府と市町村が共同で取り組んできた『基礎自治機能の維持・充実に関する研究会』などの成果を踏まえながら、財政基盤が脆弱な町村を対象に、人口減少・高齢化などがもたらす将来課題が長期的財政収支に どのような影響を与えるかを分析するために財政シミュレーションを作成。
- Ø この結果を踏まえつつ、今後、さらなる広域連携や行財政改革の推進など、必要な取組みについて検討。

令和3年3月 大阪府/河南町

#### 1. 河南町の中長期財政シミュレーション

- 財政調整基金(令和元年度決算で11.5億円)は令和8年度に枯渇する見通し

特定目的基金からの繰入は見 込まず、財源不足額に財政調 整基金のみを充当する場合



※ この試算は不確定要素を多く含んでおり、将来に向かって相当の幅をもってみる必要がある

## 2. 財政シミュレーションの試算方法

- 令和元年度決算をベースに15年間推計
- ◆ 人口推計に連動しうる費目は、国立社会保障・人口問題研究所(社人研)の人口推計と連動
- その他の費目は、近年の増加率や平均値などから試算
- □ コロナ禍などによる景気動向が町税に及ぼす影響や、今後対応が求められる老朽化した公共施設の 更新費用は本試算に織り込んでいないが、財政収支への影響が大きいと想定されるので留意が必要

	主な費目	考え方・傾向						
	町税	人口に連動する税目(個人町民 税など)が <u>減少</u>						
	地方交付税等	国・地方の厳しい財政状況を踏 まえ <u>近年と同水準</u>						
歳   入	国·府支出金、 町債	歳出と連動						
	交付金・譲与税等、 諸収入(使用料・手数 料、財産収入、寄附金 など)	近年と同水準						

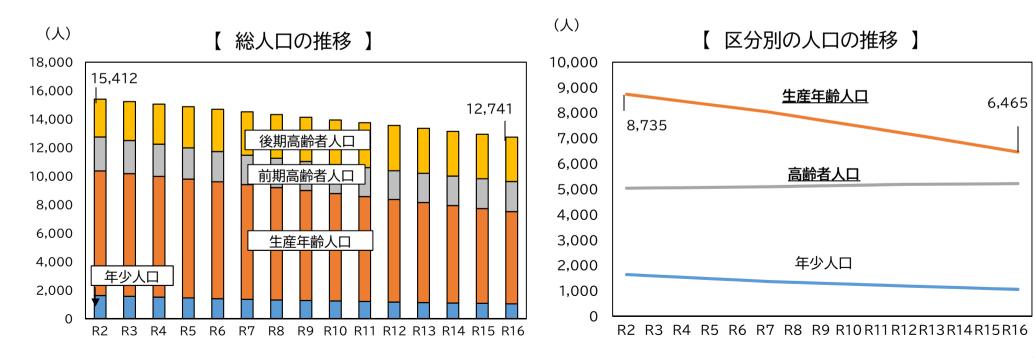
	主な費目	考え方・傾向							
歳出	人件費	給与等は近年と同水準 退職手当は個別に積上げ							
	扶助費	近年の増加率や今後の高齢化を踏まえ 増加							
	物件費·補助費等	近年の増加率を踏まえ増加							
	建設事業費、 維持補修費	近年と同水準 大規模事業は個別に積上げ							
	公債費	既発分は町による推計 新発分は歳入の町債と連動							
	繰出金	国保特会と後期高齢特会は人口連動、 下水特会は近年と同水準 全体として <mark>増加</mark>							

※ 特定目的基金からの繰入金は見込まず、各年度の財源不足額には財政調整基金からの繰入金のみを充当

#### 3. 河南町の人口推計 (国立社会保障・人口問題研究所)

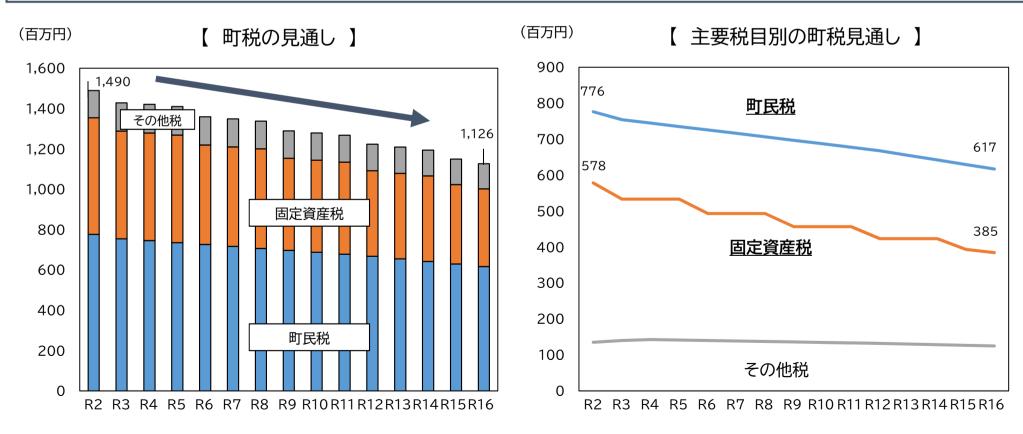
- 国立社会保障・人口問題研究所が公表している最新の人口推計によれば、河南町は今後、 生産年齢人口が急激に減少する一方で、高齢者人口は増加
- 🗕 今後15年間で、
  - ・総人口に占める生産年齢人口の割合は約7%減
  - ・総人口に占める高齢者人口の割合は約9%増

区分	R2		R16	
年少人口	10.6%		8.3%	
生産年齢人口	56.7%	$\longrightarrow$	50.7%	(▲ 約6%)
前期高齢者人口	15.5%		16.6%	(+ 約8%)
後期高齢者人口	17.2%		24.3%	(T 市Vの70)



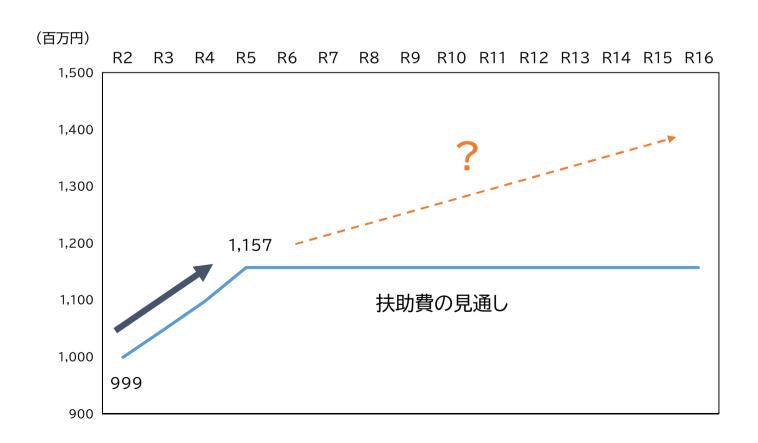
## 4. 試算の費目別の傾向 (歳入:①町税)

- 今後の人口減少と連動して個人町民税が、また、近年の評価替えによる変動率から固定資産税が、 それぞれ減少すると見込まれ、町税は3.6億円以上減少
- 今後の景気動向が町税に及ぼす影響は、見込むことが困難なため考慮していないが、コロナ禍などが 景気に及ぼす影響に留意が必要



## 5. 試算の費目別の傾向 (歳出:①扶助費)

- 老人福祉費は65歳以上人口と連動して増加。それ以外は過去の伸び率により令和5年度まで増加し、 その後は令和5年度と同水準(※)
  - ※ 令和6年度以降も扶助費が増高し続ける可能性があるが、その場合の財源の確保については、一義的には 国において検討されるものという考え方。扶助費の推移や国の動向に留意が必要



## 6. 今後の行財政運営上の主要な課題等について

- ◆ 今回の財政シミュレーションに織り込まれていない課題等
  - コロナ禍などによる今後の景気動向が各町村の税収や歳出に及ぼす影響
  - 老朽化が進む公共施設・インフラの更新・保全等に係る経費の増高
  - 令和6年度以降の扶助費の動向とそれに係る国の地方財政措置の状況

全団体に共通

- ① <u>3年連続して決算で財政調整基金を取崩</u>さざるを得ない厳しい財政状況 (財政調整基金取崩し H29:1.4億円、H30:1.3億円、R1:1億円)
- ② 公共施設再編や統廃合により発生した施設を活用した拠点整備等を計画(時期未定)
- ③ 税徴収率(今和元年度96.3%)が府内平均値(同97.9%)を下回っており、引き続き、徴収強化に取り組むことが必要

## (参考) 財政シミュレーションの推計表

(単位:百万円)

	区分	R1(決算)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
歳入	町税	1,520	1,490	1,428	1,421	1,410	1,359	1,349	1,337	1,290	1,279	1,268	1,223	1,209	1,194	1,150	1,126
	地方交付税(臨財債含む)	2,223	2,227	2,227	2,227	2,227	2,227	2,227	2,227	2,227	2,227	2,227	2,227	2,227	2,227	2,227	2,227
	交付金・地方譲与税等	426	442	481	487	493	492	490	488	485	483	480	478	476	474	470	468
	国·府支出金	1,067	1,055	1,093	1,133	1,177	1,179	1,180	1,182	1,184	1,186	1,188	1,191	1,194	1,196	1,198	1,200
	町債	820	309	309	309	309	309	309	309	309	309	309	309	309	309	309	309
	諸収入	212	226	226	226	226	226	226	226	226	226	226	226	226	226	226	226
	前年度繰越金	80	75	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	基金取崩し	178															
	歳入合計	6,526	5,824	5,775	5,803	5,842	5,792	5,781	5,769	5,721	5,710	5,698	5,654	5,641	5,626	5,580	5,556
歳出	人件費	1,249	1,170	1,234	1,128	1,170	1,128	1,170	1,128	1,234	1,128	1,191	1,128	1,213	1,234	1,191	1,191
	扶助費	980	999	1,048	1,098	1,157	1,157	1,157	1,157	1,157	1,157	1,157	1,157	1,157	1,157	1,157	1,157
	公債費	550	627	637	660	712	648	596	570	546	543	534	523	503	485	478	469
	建設事業費(災害復旧含む)	1,189	487	487	487	487	487	487	487	487	487	487	487	487	487	487	487
	物件費	1,018	1,041	1,064	1,087	1,111	1,135	1,160	1,186	1,212	1,239	1,266	1,294	1,322	1,351	1,381	1,411
	補助費等	586	587	587	588	588	589	590	590	591	591	592	593	593	594	594	595
	繰出金	843	847	832	843	854	865	876	883	890	897	904	911	912	914	916	918
	その他	29	55	23	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
	歳出合計	6,444	5,813	5,912	5,908	6,096	6,026	6,053	6,018	6,134	6,059	6,148	6,110	6,204	6,239	6,221	6,245
	収支不足額(財調取崩)		11	▲ 137	▲ 105	▲ 254	▲ 234	▲ 272	▲ 249	<b>▲</b> 413	▲ 349	<b>▲</b> 450	<b>▲</b> 456	▲ 563	<b>▲</b> 613	<b>▲</b> 641	▲ 689
	(参考)	<b>.</b>							,						,		
	財政調整基金残高	1,148	1,186	1,055	950	696	462	190	▲ 59	<b>▲</b> 472	▲ 821	▲ 1,271	▲ 1,727	▲ 2,290	▲ 2,903	▲ 3,544	<b>▲</b> 4,233

<sup>※</sup> 費目ごとに四捨五入した結果を歳入合計・歳出合計としているため、令和元年度の合計値は決算額と一致しない場合がある